

YA通信『すばろーずペーパー』は、図書館犬の「しば」と図書館スズメの「すばろー」がお送ります。

夏休みに中高生向けイベントやりました！

7月18日(土) 「やってみよう！ビブリオバトル2015」

中学生・高校生のためのビブリオバトル体験イベント

8月5日(水)、6日(木) 「本棚をプロデュースしよう！」

中高生による図書館サポーター事業「泉図書館YA図書委員会 活動」

やってみよう！ ビブリオバトル2015

7/18(土)

泉図書館 & のびすく泉中央では3回目のビブリオバトル。ビブリオバトルを知っている人が増えてきたのか、今回はたくさんの中高生のみなさんが参加申し込みをしてくれました！中1から高3までのバトラー13名が会場「のびすく泉中央・4プラ」で火花を散らす！

(↑ ※そこまで激しい闘いではありません)

～ビブリオバトル公式ルール～

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする (ビブリオバトル公式ウェブサイトより)

ビブリオバトルのやり方



総勢
13
名がバトル中！



今回も宮城教育大学ビブリオバトルサークル「ビブリオン」のお姉さんたちのご協力の元、まずはAからDまでの4つのグループに分かれてバトル開始！

最初はみんな緊張した様子でしたが、徐々に笑い声も聞こえてくるようになりました(お茶とお菓子もあったしね☆)。そして、それぞれのグループのチャンプ本が決勝バトルを戦うことに…。

不朽の名作『モモ』、ケータイ小説が元になっている『交換ウソ日記』、人気作家・伊坂幸太郎の『死神の浮力』、映画化で話題の『プリギヤル』原作本(正式な書名は次のページを見てね。果てしなく長い。)…と、バラエティに富んだジャンルの本が集結。

投票の集計中に「ビブリオン」のお姉さんの模擬バトルも見て結果発表！

見事チャンプ本に輝いたのは…伊坂幸太郎『死神の浮力』。紹介してくれた高野さんは、少しずれている「死神・千葉」の魅力をあますところなく伝えてくれました。ほかの方たちもお疲れ様でした～(´_`)/ 次のページに参加者全員分の紹介本や感想などを載せています。



のびすく泉中央館長・出雲さんから
高野さんへ賞状の授与です。おめでとう！

みんなが紹介した本

A～Dは予選でバトルしたグループ名です。
☆は、決勝バトルに進出した本、★はチャンプ本。

A

- 『小説 千本桜』 一斗まる/著 KADOKAWA
- 『確率捜査官 御子柴岳人』 神永学/著 KADOKAWA
- ☆『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話』 坪田信貴/著 KADOKAWA



ピプリオンのお姉さんたちとグループごとに記念撮影！
※画像は一部ボカしています

B



- 『φの方石～白幽堂魔石奇譚～』 新田周右/著 メディアワークス文庫
- ★『死神の浮力』 伊坂幸太郎/著 文藝春秋
- 『青春をいかに生きるか』(「学生と読書」) 倉田百三/著 角川文庫

C

- 『バリ3探偵圏内ちゃん』 七尾与史/著 新潮文庫nex
- ☆『モモ』 ミハエル・エンデ/著 岩波少年文庫
- 『タロット・バイブル』 レイチェル・ポラック/著 朝日新聞出版



Dグループは⇒
ピプリオンのお姉さんの代わりに
図書館のお姉さんが
入っていま～す



- 『僕とおじいちゃんと魔法の塔①』 香月日輪/著 角川文庫
- ☆『交換ウソ日記』 いいよ/著 ケータイ小説文庫(スターツ出版)
- 『神様のカルテ』 夏川草介/著 小学館
- 『海賊とよばれた男』 百田尚樹/著 講談社

D

みんなの感想



タイムリーな本やいつもだったら読まない本などもあって、すごく楽しかったです。さらに読書を楽しめればと思いました。



たくさんの人前で話すのはドキドキでしたが、でもとても楽しかったです。読んでみたい本が増えました！

スピーチの上手さは関係ないゲームなので、人前で話すのが苦手な人(私のことですが)でも大丈夫！



他学年の人や、他の学校の人と話せて楽しかったです。



やりやすかった。意外とシャイだけど、知らない人とこういう風にできてよかった。

本を通して知らない人と仲良くなれるってステキですね！



他のグループの本も気になる…グループ制だと距離は近いけど、知ることのできない人がいるのが残念。

最後に、誰がどんな本を紹介したのか、リストを配りましたが、みんなで交流できる時間があればよかったですね…残念な思いをさせてしまって、ごめんなさい(/_:/)



お菓子がたくさんあってホッとしました。初めてでしたが、大学の先輩のおかげで楽しむことができました。



楽しかったです！！
機会があったらまた参加したいです！！
お菓子おいしかったです！！当たり前かな(^o^)

ピプリオンの先輩たち、憧れちゃいますよね！
「お菓子」はみなさんの緊張をほぐす秘密兵器
なのです☆☆☆

みなさんに楽しんでもらえてよかったです(*^_^*)
学校やお友達同士でも気軽にバトルしてみてくださいね！



しばとすぱろーのつぶやき

チャンプ本を選ぶのって、すごくすご～難しいのですよ！どれもこれも魅力的に聞こえる…
今回も苦渋の決断でした(^_^);

みんなの本のチョイスがバラエティに富んでいておもしろいな～と思いました。
いろんな本でバトルすると、いろんな本を知ることができて楽しいですね。



以下の学校のみなさんが参加してくれました！六郷中学校、南中山中学校、鶴が丘中学校、仙台高等学校、泉高等学校、仙台第二高等学校、東北生活文化大学高等学校、仙台育英学園高等学校